



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'SMEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club of Ito 2007年度 伊東ワイズメンズクラブ 4月号会報

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ” (International Motto)

\*会長主題 “ともに流そう奉仕の汗を！” “Let's perspire for service together！”

会長 小川幸一 直前会長 野村慶和 次期会長 向井信男 書記 榎本 博 副書記 稲葉信一  
A副会長 塩谷 浩 B副会長 佐野 淳 C副会長 鈴木隆夫 会計 牛田俊夫 幹事 佐野 淳・末吉逸男

## 今月の聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは、その枝である。もし人がわたしにつながっており、またわたしがその人につながっておれば、その人は実を豊かに結ぶようになる。

ヨハネによる福音書 第15章 第5節

## 4月例会プログラム 第380回

と き：4月14日(月) 6:30 pm~9:00 pm

と ころ：暖香園 ル・オール会議室

受 付 山田 誠君・田辺寛司君

” (ビジター) 末吉逸男君

司 会 堀口正作君

*開会の言葉	原 昭三君
*ワイズの信条	佐竹 幹雄君
*ワイズソング	一 同
*会長挨拶	小川幸一君
*誕生・結婚祝	親睦委員会
*入会式	執行部
*食事 食前の感謝	田中貴幸君
*スマイル	親睦委員会
*委員会報告	各委員会
*卓話 伊東市観光協会 会長	石井文弥氏
*私のコーナー	及川泰広君
*出席率・スマイル報告	担当委員会
*閉会の言葉	堀崎龍夫君



今までに一番良く撮れた小川会長

## バーベキュー家族会に参加を

開催日：4月27日(日) 10時~

開催地：伊東市青少年キャンプ場

参加資格：伊東クラブ メンバー、メネット、コメット、マゴメット

参加費：参加メンバーのみ金1,000円(他無料)

小雨の場合は決行致します。

多数の参加をお待ち  
しております。

委員会としてはお酒は用意  
いたしませんので飲まれる方は  
飲酒運転にならないよう  
配慮願います。

親睦委員会



## 4月誕生日おめでとう

7日 佐藤 諭君	8日 稲葉富士恵君
14日 牛田俊夫君	14日 戸田 忠春君
メネット	
12日 宮本 玲子さん	17日 鈴木いづみさん
22日 戸田のり子さん	

## 4月結婚記念日おめでとう

1日 原 充君	2日 梅原敬二君
2日 田辺寛司君	2日 山田 誠君
8日 稲葉信一君	29日 末吉逸男君

3月例会報告	在籍者	36名(シニア1名)	出席者	34名	出席者総数	40名			
メネット	名	コメット	名	シニア	1名	ゲスト	5名	ビジター	名
出席率	97%	メーキャップ	1名	修正出席率	100%	BF現金	70,000Pt		
スマイル報告	49,000円	YMCA基金	円		BF切手	11Kg6,600Pt			
スマイル累計	238,000円	YMCA基金累計	円		BF累計	229,000Pt			

\*例会日時：毎月第2月曜日 6:30PM~9:00PM 例会場：伊東暖香園 ル・オール会議室 TEL37-0011(代)  
\*クラブ事務所 〒414-0033 伊東市馬場町1丁目1番2号(YMCA伊東センター) TEL(0557)36-2442番

## 台北新生クラブ訪問記

山田 誠 記

3月13日早朝まだ夜が明けず真っ暗な中 原充Y's宅に4時、堀口正作Y's宅に回っていざ出発、年々台湾に訪問するメンバーが減少していくなか堀口正作Y'sと私は変わっていない。この時間に伊東を出発すると2時間50分で成田に着きます。日本アジア航空の台北行は10時00の出発ですから3時間程待たなければなりません。他の乗り物に3時間も待たされるといい加減嫌気が差しますが気の合う仲間と楽しい旅行がこれから始まると思うとさほどその長さを感じない。今回の台湾訪問はゴルフの予定は全く無く観光と新生クラブの訪問でした。桃園国際飛行場に現地時間(1時間の時差)の午後1時に到着、ここからホテルへ入る前に旅の疲れを取ろうと北投温泉に立ち寄り90分の貸切風呂で一休み。温泉は温度が低く水みたいなものしか出てこなかったが成分的には伊東の温泉に似た感じがしました。2日目はワゴン車にて太魯閣渓谷へ向かいました。片道3時間半をかけて台湾島北から三分の一ほど下った太平洋側にあります。太魯閣渓谷入口で昼食の時間となり先住民阿美族の経営するレストランにて台湾料理で腹ごしらえ。小魚(しらすみたいなもの)



太魯閣渓谷旧道にて

のに入った玉子焼きが何とか食べられました(私だけ)再びワゴン車に乗り込み峡谷へ走り出しました。堀口Y'sは前に来たことがあった



太魯閣渓谷 九曲洞

怪石が約20Kmに渡って続く峡谷で、岩盤が非常に硬い為峡谷は深く狭く切り立っています。その断崖は高さ600mにも及び日本ではこれ程の所は見られないものでした。目の前に迫り来る断崖や「九曲洞」等を見てきました。これ程の所が世界遺産に登録されていなかったことがちょっと不思議?何百万年?かの時間が作り出し

た自然に圧倒され続けここを後にしました。帰りの道のりはまた同じ所を戻るのみですが太平洋側の道路は切り立った断崖の中腹にあり、路面の標高は200m程度と思われる位置を延々と曲がりくねって走ります。2時間近く走るとやっと内陸部の平坦な所へ戻って来ます。ちょっと大げさに表現すると太魯閣渓谷を見に行くには命がけです。私は十数回台湾に行ったのですが今までいつもゴルフばかりで、台湾にもこんなに素晴らしい自然があったことを知りませんでした。ぜひ台湾へ行く機会がありましたら太魯閣渓谷へ行って見て下さい。台北に戻ったのは夜の7時過ぎ、3日目は今世界で一番高いビル101を見学。この建物は日本の大手建設屋が建て



101展望フロアにて

たもので建物自体も素晴らしいが私達が上がる89階の展望フロアまで行くエレベーターが高さ380mまでわずか三十数秒で到着です。気圧の調整もしてあ

るのでとても快適です。

夜は6時に新生クラブの現副会長が私達の泊まっている晶華大飯店へ車で迎えに来て下さり先方で用意したコスモホテルにて懇親会となりました。新生クラブからは陳さんを始め9名の方が出席されそれぞれの紹介が



新生クラブと懇親会

されました。現会長は病院の院長で次期会長が現副会長でその病院の副院長(写真右端)その他にも新しいメンバーで水墨画の大家の方や音楽大学の教授で作曲家であったりなかなか会員の構成がユニークであります。日本語を話せるのは陳さんだけですがお酒が入ると何故か会話が弾み心が通じるような気がします。今年は日本に行きたいと言っていました。日本に行って温泉に入るのはいつ頃がいいのか質問されました。秋のちょっと涼しくなった頃ぜひ来て下さいと伝えて、この親睦会をお開きとしました。4日間の台湾訪問お疲れ様でした。



2007～2008年度

ワイズとわたし

### 次期クラブ会長・部役員研修会に参加して



基調講演をされる竹内元国際会長

今年度は次期会長研修会に次期部役員研修会が同時に東京水道橋の在日韓国YMCAにて3月29日～30日に渡って2日間の研修会となり伊東クラブから次期会長の向井Y's、次期富士山部長の田辺Y's、次期東日本区会員増強事業主任の久保田Y'sと次期富士山部書記を務めます山田の4名で出席して来ました。研修プログラムで最初の研修は元国際会長の竹内敏朗氏による基調講演でした。今回の研修会は概ね東日本区2000に係わる内容が現理事や次期理事からも言われていました。研修の細かい内容についてはあらかじめ東日本区よりWork Bookなるものが送付されており、これを見れば全て分かるというものでした。最近東日本区において三ヶ年計画で2000プロジェクトを立ち上げ、2010年に横浜で開催される国際大会までに東日本区の会員を2000人に増やそうという計画であります。ちょっと古いメンバーはこのとてつもない計画が過去日本区の時代に「日本区6000」とうたって何も会員の増強が出来なかったことを思い出します。今回の研修で東日本区の各クラブの現状や会員の増強方法等々を述べられていましたが、東西に分かれてこの10年間でクラブ数は10クラブ近く増加したが会員数は一割近く減少したまま7～8年が過ぎようとしています。会員15名以下のクラブが全体の47%という現実を考える時、各部に1クラブ以上の新クラブ設立や富士山部の会員を500名にして欲しいとかいう数字的な会員増強以前にそれぞれのクラブが高齢化していく中で、いかに魅力あるクラブ作りをするか又地域社会に胸を張って会員を集められるクラブ運営をしていかなければ会員増強は望めないのではないだろうか。YMCAのサポート団体であると同時に地域社会に認知される為の奉仕活動やPRなくして会員増強は有り得ないのではないだろうか。今色々な形でボランティアの団体が出来ておりボランティアの内容も多様化する中、伊東クラブの各事業についてももう一度一つ一つを精査し時代に合ったものか考えて見るのも必要かと思われる。次期理事は過去の6000において会員一人一人の熱意が足りなかったと言われたが、次期理事の仙台青葉城クラブは会員数14名でありました。人口百万人の仙台市には会員増強の余力は十二分にあるのではないのでしょうか。ワイズメンズクラブの会員増強は永遠のテーマであります。記 山田 誠



牛田俊夫

1976年11月23日(火・祭日)チャーターナイト。メンバー53名と共に入会を認められ、お披露目の式典を行いました。その当時、28歳の若僧でしたので、遊び・仕事……等に時を費やし、また入会したが最初は何をしたいのかが全く分からないまま在籍していたので、その当時の執行部及び諸先輩各位には大変ご迷惑をおかけしました。また翌77年に結婚してから徐々にワイズ活動に入り込みはじめて現在に至っています。一足先に熱海クラブに入会していた、キメンバー12名と共に各委員会毎にワイズ活動・ワイズ用語を勉強しつつ委員会を開催し、奉仕活動を行っていました。そのワイズ活動についての感想は、各委員会とも活動は活発で、月に1～3回ぐらい開いて、曜日を決めて集まって色々な行事等に議論を交えていましたが、委員会終了後にはほぼ毎回のよう夜に夜の街と繰り出してワイズ談義に華が咲きました。それがメンバー同士のコミュニケーションがとれ、メンバー間のつながりが深まり、ワイズ活動の糧になったと思います。また、行事が終わると反省会とか慰労会とかの会合に出席して、飲み会の機会が多くてもメンバーは不平を漏らさず一丸となり、伊東クラブの団結力を生み各種奉仕活動(青少年キャンプ教室、スキー教室、ドッジボール大会など)、東日本区大会、周年記念例会などにはメンバーの多数が参加して行事を成功の原動力になっています。これからもメンバー一丸となり色々なワイズ活動をやっていきましょう。

#### 熱海YMCAからのお知らせ

2007年度熱海YMCA総会のご案内

日時：5月18日(日)13時00～

場所：熱海YMCAセンター大会議室

第一部 総会 決算報告、事業計画予算案について

第二部 研修「インドトリバンドラムを訪問して」

欠席の方は別紙委任状に署名捺印の上担当理事にお渡し下さい。

4月定例理事運営委員会より

各クラブにおけるYMCA事業の会計報告を急ぎ提出して下さい。

間もなく熱海YMCAのホームページが立ち上がり

花と海といで湯の街伊東

～ ぜひおいで下さい～



伊豆は春本番 伊豆急行城ヶ崎海岸  
 駅よりぶらぶら歩いて相模湾を眺め  
 ながら門脇灯台つり橋はら納屋で  
 新鮮な魚料理はいかがですか。

伊豆急行城ヶ崎海岸つり橋

3月例会だより

鈴木芳男君の司会で第379回3月例会が始まりました。泉忠明君の開会の言葉に続き、会長の挨拶では、スキー教室の件、クラブ運営についての会費の件、例会見学者の入会希望等について述べられた。書記報告ではメネット会、フレッシュEMC開催、YMCA伊東センターの修理、委員会報告書の提出等の報告がありました。誕生結婚のお祝いに続いて、鈴木敦君より食前の感謝のお言葉に続いて食事となりました。食後、会長より「第34代会長に及川泰広君が選任された」報告がありました。向井信男君より次期委員長の発表、山田誠君より会費値下げの報告に続き、スマイルでは田辺寛司君の司会で行い、委員会報告の後に前年度クラブアワード第一位の表彰を受けた山田誠君より台湾訪問の挨拶がありました。卓話では、三島クラブの大村俊之君が講師となり「伊豆の観光、サービス業を考える」をテーマに観光地を取り巻く社会環境、伊豆基幹産業衰退の正体、観光資源、伊豆はひとつ等の大変有意義なお話をさせていただきました。私のコーナーでは梅原敬二君が昨年手術、ボケ防止等の楽しいお話をさせていただきました。最後に飯田進君の開会の言葉で終了いたしました。出席率97%、スマイル金49,000円。 記 山本昌輝

運営委員会だより

執行部 部 区よりの連絡報告協議事項

- ・3/8(土)富士山部フレッシュEMCが熱海YMCAで開催され小川会長・牛田会計・対象者である榎本の3名で出席。
- ・伊東高校定時制より活動報告が届いております。
- ・3月例会出席の上田氏と藤林氏の入会が運営委員会にて出席者全員の賛成により入会を認めました(4月入会式)
- ・4/27(日)伊東市少年少女合唱団の第31回発表会開催(伊東市観光会館ホール13:30より)

委員会タイム

- ・プログラム・・・今月の卓話者：石井文弥氏を予定
- ・ドライバー・・・3月例会の出席率は1名のメーキャップにより100%に修正されました。
- ・親睦・・・4/27(日)伊東市青少年キャンプ場にてバーベキュー家族会を開催します(小雨決行) 例会後に新入会員歓迎会を開催します。
- ・BF・CS・・・古切手11kgを東日本区に送付しました。プルタブを社会福祉協議会に贈呈します。松川清掃を5月に実施します。
- ・IBC・・・3/13(木)～3/16(日)台湾新生クラブ訪問(原充Ys・堀口Ys・山田Ys) 4/12(土)13(日)彦根シャトークラブ親睦交流会開催(メン8名・メネット2名)
- ・広報・・・プルタブを社会福祉協議会に贈呈するにあたり取材要請をします。
- ・その他・・・東日本区大会+親睦旅行の出欠席を4月例会で取ります。YMCA伊東センターの階段手摺補修工事と合わせクロス貼替工事で塗装工事を検討中です。今期執行部のセンター清掃・片付は4月末に行います。

4月例会卓話者 石井文弥氏

卓話タイトル 「伊豆の観光について」

伊東市観光協会会長、静岡県交通安全協会伊東地区支部長、東海自動車(株)常務取締役。伊東市富戸出身。明治大学法学部卒。昭和47年東海自動車(株)入社。営業部長などを経て現在に至る。

4月例会は上田氏、藤林氏の入会式を行いますので例会終了後お二人の入会歓迎会を行います。たくさんの参加をお願い致します。尚、飲酒運転にならないよう配慮願います。

親睦委員会

\*\*\* 5月12日 第381回例会予告 \*\*\*

受付 稲葉富士憲君 開会の言葉 及川泰広君  
 " 宮本 敏一君 ワイズの信条 橋場 徹君  
 ビジター 山本 昌輝君 食前の感謝 佐藤 諭君  
 司会 鈴木 章弘君 私のコーナー 戸田忠春君  
 閉会の言葉 浜野健治君

他クラブ訪問記録

\*下田クラブ(3月19日・水曜日) 5人 山田 誠君、原 充君、牛田俊夫君、堀口正作君、佐野 淳君

\*会長宅 〒413-0232 伊東市八幡野947-375\*  
 TEL: <0557> 53-1064 FAX: 54-9039

\*会報委員会 山田・飯田・泉・稲葉(信)・田中・山本\*  
 委員長TEL: <0557> 37-4402 (F)37-4915